

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	47_沖縄県
市区町村名	
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
47215南城市	①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	これまで、特定の方々の協力を得て地域学校協働活動を行ってきたが、より地域の課題や魅力を学校で活かしていきたいため、地域と学校のニーズをマッチさせる必要がある。地域学校協働活動を広く知ってもらう目的で開催	交流会として地域学校共同本部運営委員会を地区ごとに行った。	令和6年度より各地区で開催する形になった7年度では、内容も基本的な部分から発信を行い、地域の人々との交流に重きをおき開催した。	各地域の実情に応じた活動を地域住民や学校が主となって取り組む。	新たな活動を実施した数	4	回	4	4	03 本年度の目標達成を達成し、課題の改善が図られた。 各地区で交流会を実施しました。地域住民、PTA、学校関係者が課題を共有し、解決策を考える場となり、参加者から好評を得ています。 一方で、コミュニティ・スクールの認知や参加者の偏り、活動に繋げる仕組みづくりが課題です。今後は、多様な参加を促す工夫や、意見を具体的な行動につなげる仕組みを導入し、持続的な運営を目指します。 より多くの地域の方々に参加をしてもらうための発信方法の検討が必要です。	https://www.city.nanjo.okinawa.jp/topics/1773222542/